

## アメイロハエトリ属の日本新記録種

松田まゆみ<sup>1)</sup>A newly recorded species of the genus *Synagelides* (Araneae : Salticidae) from JapanMayumi MATSUDA<sup>1)</sup>

北海道苫小牧市の北海道大学附属苫小牧演習林で採集されたハエトリグモを検したところ、これまでロシア及び中国で分布の知られる *Synagelides zhilcova*e Prószyński, 1979 と同定できたため、日本新記録種として報告する。

本種の原記載は雌によるものであり、雄は確認されていない。今回の採集品も雌である。北海道大学低温科学研究所の戸田正憲教授には、標本を検査する機会を与えていただいた。池田博明氏には、文献の入手でお世話になった。また帯広畜産大学名誉教授の堀浩二博士には英文の校閲をしていただいた。ここに厚くお礼申し上げる。

## 記 載

*Synagelides zhilcova*e Prószyński, 1979  
キタアメイロハエトリ (和名新称)

*Synagelides zhilcova*e Prószyński, 1979, p.319, f.316-317; Peng *et al.*, 1993, p.229, f.816-818; Song *et al.*, 1999, p.561, f.320H, 321A, 329R.

所見標本：1♀, 16-VII-1997, 苫小牧市高丘, 北海道大学農学部附属苫小牧演習林 (北緯42° 43' 東経141° 36')。戸田正憲採集。

測定 (測定部位は松本・千国 (1980) に従った。単位mm.) : 体長 4.55, 背甲長 1.79, 背甲幅 1.24, 背甲の高さ 0.69, 腹部長 2.62, 腹部幅 1.52; 歩脚長 (腿節+膝節+脛節+蹠節+附

節=計) I 1.12+0.82+0.95+0.53+0.28=3.70, II 0.84+0.51+0.63+0.56+0.30=2.84, III 0.88+0.49+0.70+0.74+0.35=3.16, IV 1.16+0.63+1.12+1.09+0.42=4.42; 眼域の測定 前中眼径 0.37, 前側眼径 0.21, 第2列眼径 0.06, 第3列眼径 0.22, 第1・2列眼間 0.25, 第2・3列眼間0.28, 第2列眼間 0.92, 第3列眼間 1.01, 眼域の長さ 0.92, 第1列眼の幅 1.13, 第3列眼の幅 1.22, 額の高さ 0.07, 背甲前端から中窩までの距離 0.99.

各部の比率: 背甲幅/背甲長 0.69, 背甲の高さ/背甲長 0.38, 眼域長/背甲長 0.51, 中窩の距離/背甲長 0.55, 眼域幅/眼域長 1.33, 第3列眼幅/背甲幅 0.98, 第3列眼幅/第1列眼幅 1.08, 第3列眼間/第2列眼間 1.10, 第1・2列眼間/第2・3列眼間 0.89, 第3列眼径/第2列眼径 3.67, 第IV脚脛節長/III脚脛節長 1.60.

色彩・形態: 背甲は濃褐色で、中央部 (中窩の後方) は淡褐色。側縁は黒褐色である。眼域は黒褐色。中窩は縦向きの楕円形。胸板は淡褐色で周囲は黒褐色。腹部上面は黒色地に白色の山形斑および横帯斑がある (図. 1) 下面は白色で、糸器から胃外溝にかけてV字形の黒条がある。第I脚脛節の両側面は黒色、蹠節の両側面は黒褐色で、それ以外は乳白色。第II脚からIV脚は乳白色で、腿節から蹠節の側面に細い黒褐色の縦条がある。第I脚の脛節下面に4対、蹠節下面に2対の刺がある。触肢腿節は黒色、膝節、脛節は乳白色で両側面は黒色。附節は乳白色で三角形をし、偏平で

1) 〒181-1403 北海道河東郡上士幌町字糠平北区25, Kita-ku 25, Nukabira, Kamisihoro-cho, Kato-gun, Hokkaido 080-1403 Japan.

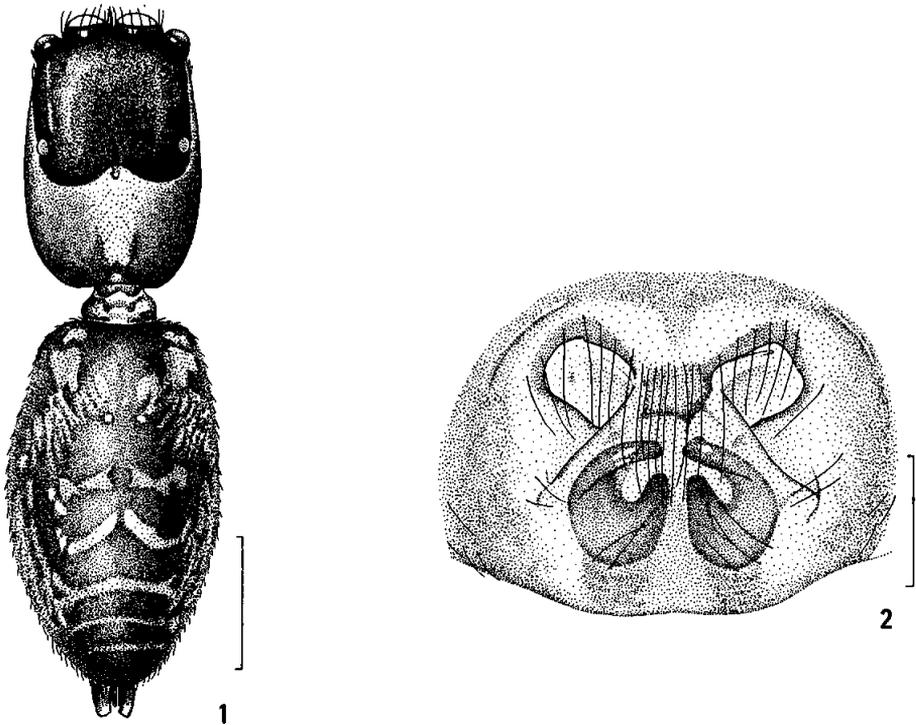


図1-2. *Synagelides zhilcova* Prószyński, 1979 キタアメイロハエトリ

1, 雌背面; 2, 外雌器 (スケール: 1, 1.0mm; 2, 0.2mm)

Figs. 1-2. *Synagelides zhilcova* Prószyński, 1979

1, female, dorsal view; 2, epigynum. (scales: 1, 1.0mm; 2, 0.2mm)

ある。額は狭く、全体に黒褐色。前側眼上縁は前中眼上縁より上にある。

生息環境：採集された場所は、落葉広葉樹林のミズナラの幹である。

分布：ロシア、中国、日本。

## 文 献

松本誠治・千国安之輔, 1980. *Sitticus fasciger* (Simon, 1880) 雌雄の記載と新産地の報告. *Atypus*, (77): 15-

21.

Peng, X. J., L. P. Xie & X. Q. Xiao, 1993. Salticids in China. 270pp. Hunan Normal University Press.

Prószyński, 1979. Systematic studies on East palaeartic Salticidae III. Remarks on Salticidae of the USSR. *Ann. zool. Warsz.*, 34(11): 299-369.

Song, D. X., M. S. Zhu & J. Chen, 1999. The Spiders of China. 640pp. 4pls. Hebei Science and Technology Publishing House.

## Summary

The author described *Synagelides zhilcova* Prószyński, 1979 from Tomakomai, Hokkaido. This species was first recorded from Japan. It was collected in the deciduous broad-leaved forest of Tomakomai Research Station, Hokkaido University forests. It is distributed in Russia and China.